

	市町名	松山市	
	公民館名	湯山公民館	
		地区館	
	連絡先(Tel)	089-977-2763	
ホームページアドレス	http://www.matsuyama-people.jp/04/yuyama.html		

事業分野	A 人づくり	事業名	竹の子掘り大会
趣旨・目的	郷土の歴史、特産物などへの理解や愛着を持ってもらい、同時に地域の人づくりコミュニケーションの充実を図ることを目的にしています。		
対象	子どもたちとその保護者	参加人数	150名

〈事業内容〉

(1)概要

当事業は子どもたちとその保護者を対象に、竹の子掘りの体験学習を行うことにより、郷土の歴史、特産物などへの理解や愛着を持ってもらい、同時に地域の人づくりコミュニケーションの充実を図ることを目的に始めました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、令和2・3年度は役員だけで「湯山筍発祥之地」句碑の参拝を行いました。掘らせていただく竹藪は、地域の方が所有している中で、1番採れそうな場所を提供してもらいます。



(2)当日の流れ

事業前に、役員だけで「湯山筍発祥之地」の句碑を参拝します。そこで、掃除とお供え物をして、竹の子の豊作に感謝し、事業の成功をお願いします。

その後、集合場所に移動し、開会式を行い注意事項などを説明します。

開会式が終わった後に、掘らせてもらう竹藪まで新緑の空気を感じながら歩いて登ります。

竹藪に着いたところで、ボランティアの方々に鍬の使い方を教わりながら、竹の子を掘ります。採れた竹の子は各自が持ち帰ります。

よく採れる表年には、5本以上持って帰る方もいます。毎年約150名以上の参加者が集まる湯山を代表する大きな事業です。事業の後は、公民館で採れた竹の子を女性教育部員さん達が調理をしてくれ、協力してくれたボランティアの方々に振舞ってくれます。



(3)総括

開催の成果としては、親子で参加することにより、親子間のコミュニケーションが取れるだけでなく、自然と触れ合うことで環境問題についても考える良い機会になっています。また、公民館活動についても知ってもらえるので、公民館を利用していない地区住民の方々が足を運ぶきっかけにもなると考えています。

成功の秘訣は、なんといっても地元ボランティアの方々のご協力があることです。青少年教育部の事業になりますが、地域ボランティアの方々が多数お手伝いに来てくださり、登山中の見守りや、竹の子の探し方から鍬の持ち方、掘り方まで指導してくれています。こういった多くのボランティアの方々のご協力の下に事業が成り立っています。

今後の抱負としては、毎年多くの参加者とボランティアの方々のご協力がある今の体制を維持し、この事業をできる限り続けていけるよう公民館としても全力を尽くします。そして、いつか参加者の中からボランティアとして参加していただけるよう、公民館活動について理解を深めてもらう機会になればと考えています。この事業を通して区内の団結力や絆を深め、更に地域力の向上を図っていきたいと思います。